

第5回議会災害対策会議記録

開 閉 会 日 時	令和4年1月7日（金曜）	午後3時50分	開会
	休 憩		
	午後4時40分		
会議場所	3階委員会室		
出席委員 氏 名	委員長 早苗 豊	委 員 鈴木 健充	
	副委員長 常通 直人	委 員 中田智恵子	
	委 員 中村 和宏	委 員 渡辺洋一郎	
	委 員 正村紀美子		
欠席委員 氏 名	委 員 黒田 栄継		
説明等に 出席した 者の氏名			
事務局職員	事務局長 安田 敦史	総務係長 佐藤史彦	

1 開 会

- ・委員長が開会を告げ、黒田委員の欠席を報告し、会議を開始する。

2 議 件

(1) 協議事項

- ア 芽室町災害時対応基本計画（議会BCP）に係る行動基準について

資料1 当日資料2

3 その他

(1) その他

2 議 件

(1) 協議事項

- ア 芽室町災害時対応基本計画（議会BCP）に係る行動基準について

資料1 当日資料2

- ・事務局長：資料説明（「当日資料2：町部局の臨時全体庁議」及び「資料1：行動基準」）
- ・委員長：ここ数日の報道のとおり、全国的に新型コロナウイルス感染症（以下「コロナ」という。）が急激に拡大し、十勝も例外でない状況として先を見通す必要がある。当議会の現行行動基準は、第6回全員協議会（令和3年10月22日開催）で決定した「新型コロナウイルス感染症対策に係る芽室町議会行動指針」であり、議会BCPでは「第2・3段階」となるが、今後の議会行動に対して、どのように対応すべきか協議したい。
- ・鈴木委員：来週の予定として、12日（水）に西小学校PTAとの意見交換会を予定

している。1月5日に学校に出向き最終の協議を終えている。先方との協議では参加総数15名（PTA10名、議会5名）で感染症対策を十分講じて、広いスペースのパソコン教室で実施する整理としているが、この場の災害対策会議の結果によっては改めて先方と協議することとしたい。

- ・委員長：議会としては、BCPに基づき家族等を含めて議員個々の健康管理には継続して留意し、議会活動については、個別事業ごとに判断することとし、全体としては、現時点で行動指針に基づくことで良いか？
- ・常通委員：個別事業の対応について、いつ、だれが判断するのか？
- ・鈴木委員：PTAとの意見交換会については、先方からの要望として、今年度は、オンラインの手法ではなく対面としているので、対面が不可となると、事業実施の可否を改めて協議することになる。
- ・中村委員：学校側は、これまでの経過を踏まえると、今後の感染症の拡大があったとしても、分散登校等の対応はせずに平時の動きとして対面が可と想定できる。先方の要望や要請より、議会として、どう対応するかに尽きると思う。
- ・正村委員：BCPに則って共通の行動をするべきと考える。個別事業ごとに対応するものではない。
- ・渡辺委員：今後の動きが明確に見通せない中で判断は苦慮するが、正村委員の意見の通り、BCPを拠り所にするのが明確で適切と考える。
- ・中田委員：先方の意向を尊重しつつも、議会としては、BCPに委ねる共通行動が適切と考える。
- ・委員長：一度議論を整理する。議会としての共通認識はBCP（第6回全員協議会10月22日決定「行動指針」含む）とする。また、併せて「オンライン会議のあり方について」（第3回全員協議会8月6日決定）を踏まえて対応することにしたい。
- ・委員長：他に意見・質疑はないか？
(意見・質疑なし)
- ・委員長：本日の協議を終了とする。

以上をもって災害対策会議を閉会する。

傍聴者数	一般者		報道関係者		委員		合計	
令和4年1月7日								
災害対策会議委員長 早苗 豊								